

事業番号	16 01 22	事業改善シート (27年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	犯罪被害者支援事業		担当課	部局 警察本部 課・室 警務課 E-mail police-keimu@pref.nagano.lg.jp 実施期間 H13 ~
総合5か年計画	プロジェクト	4-2 県民生活の安全確保		
	施策の総合的展開	1 犯罪のない安全な社会づくり		

1 事業の概要

目指す姿	犯罪被害者等が再び平穏な生活を営むことができるまでの間、被害の状況、原因、被害者等が置かれた個々の状況等に応じた適切かつ途切れることのない支援を確保するため、国・県・警察・自治体・関係機関等との連携及び広報啓発を強化し、犯罪被害者に対する支援、人権の保護対策を組織的に推進する。 また、犯罪被害者が温かな支援を受けられるよう安心感のある社会を構築することで、犯罪の潜在化の防止を図り、県民生活の安全を確保する。																																			
現状 (予算編成時)	犯罪被害者支援に関する社会の認識を深めるため、更なる広報啓発及び県、市町村等のレベルでの犯罪被害者支援ネットワーク活動の強化が必要不可欠である。 被害者等を適切な支援につなげるため、民間被害者支援団体「長野犯罪被害者支援センター」の更なる周知と基盤強化が求められている。																																			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施: 検討中	【左記の説明、根拠法令等】 犯罪被害者等基本法及び第2次犯罪被害者等基本計画 犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律、警察法																																		
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27) <input type="checkbox"/> 被害者支援に関する広報啓発活動の強化 <input type="checkbox"/> 長野犯罪被害者支援センターとの連携と基盤強化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 被害者の経済的・精神的負担軽減への継続的な取組																																			
	② 事業内容 (単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H27事業実績</th> <th colspan="2">H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 被害者支援員の育成</td> <td>直接</td> <td>・被害者の立場に立った的確な支援活動を行うための研修参加経費</td> <td>903</td> <td>785</td> <td>965</td> </tr> <tr> <td>2. 被害者支援活動経費</td> <td>直接</td> <td>・被害者支援に関する広報・啓発活動経費 ・被害者の経済的・精神的負担軽減に要する経費 等</td> <td>2,306</td> <td>2,122</td> <td>2,568</td> </tr> <tr> <td>3. 被害者支援団体への補助金</td> <td>補助金</td> <td>・NPO法人長野犯罪被害者支援センターが行う被害者支援事業に対する補助</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>4,709</td> <td>4,407</td> <td>5,033</td> </tr> </tbody> </table>				項目	実施方法	H27事業実績	H27		H28	(当初)	(決算)	(当初)	1. 被害者支援員の育成	直接	・被害者の立場に立った的確な支援活動を行うための研修参加経費	903	785	965	2. 被害者支援活動経費	直接	・被害者支援に関する広報・啓発活動経費 ・被害者の経済的・精神的負担軽減に要する経費 等	2,306	2,122	2,568	3. 被害者支援団体への補助金	補助金	・NPO法人長野犯罪被害者支援センターが行う被害者支援事業に対する補助	1,500	1,500	1,500	合計			4,709	4,407
項目	実施方法	H27事業実績	H27					H28																												
			(当初)	(決算)	(当初)																															
1. 被害者支援員の育成	直接	・被害者の立場に立った的確な支援活動を行うための研修参加経費	903	785	965																															
2. 被害者支援活動経費	直接	・被害者支援に関する広報・啓発活動経費 ・被害者の経済的・精神的負担軽減に要する経費 等	2,306	2,122	2,568																															
3. 被害者支援団体への補助金	補助金	・NPO法人長野犯罪被害者支援センターが行う被害者支援事業に対する補助	1,500	1,500	1,500																															
合計			4,709	4,407	5,033																															

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27			H28目標
	当初予算	4,692	4,668	4,709	5,033			目標	成果	達成状況	
	補正予算					広報啓発活動	23回	23回	23回	達成	23回
	合計(A)	4,692	4,668	4,709	5,033						
	一般財源	3,148	3,132	3,154	3,313	各種教養	23回	23回	25回	達成	23回
	県債										
	国庫支出金					警察署被害者支援ネットワーク会議	15回	20回	17回	未達成	17回
	その他	1,544	1,536	1,555	1,720						
	決算額(B)	4,206	4,157	4,407							
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00						
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	16,516	16,516	16,552	16,552						
		20,722	20,673	20,959	21,585						

目標に対する成果の状況	被害者支援員の育成・・・被害者支援員育成事業として、臨床心理士等を各種研修会へ参加させ、カウンセリング体制の充実と効果的運用を図った。また、研修会で習得した技能・知識を各種研修会等において職員への還元教養を実施し、担当者等の知識・技能を高め、被害者のニーズに応じた被害者支援を適切に実施した。 被害者支援活動経費・・・被害者支援活動事業として、犯罪被害者相談窓口周知のポスター、チラシを作成し、市町村やコンビニへ配布し、広く県民に被害者等の実情についての理解を深めた。また、性犯罪被害者等の初診料、診断書料等各種公費負担制度を効果的かつ適切に行い、被害者の捜査過程における経済的負担を軽減した。 被害者支援団体への補助金・・・被害者支援事業として、長野県公安委員会の指定を受けた県内唯一の犯罪被害者等早期援助団体において、被害者等のニーズに沿った面接相談、直接支援等を実施し、多岐に被害者支援を実施した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 近年、「警察は、被害者支援にもっと力をいれるべき」旨の主張が各方面でなされるなど、被害者支援に対する関心は高まっている中、前年度実施した事業は被害者支援を実施する上で欠くことができない事業であるので、今後も現行どおり実施したい。
--------------------	---